

2017.5.12

Japan Breast Cancer Patients' Conference(JBCPC)開催のお知らせ

日本乳がん患者会会議

患者会のこれからを考えよう!

後援：静岡県対がん協会

このたび、下記のようなイベントを企画しましたので、お知らせいたします。
こぞって、ご参加ください。

あけぼの会会長 ワット隆子

日 時：2017年11月5日～6日

会 場：熱海後楽園ホテル www.atamikorakuen.co.jp/

静岡県熱海市和田浜南町10-1 (Tel.0557-81-0041)

参加費：18,000円 会議参加費・宿泊費(1泊2食付) 飲み物+税・入湯税込

対 象：乳がん患者会リーダーと患者会に属する乳がん体験者、患者の家族

申込み：あけぼの会事務局へ。e-mail:akebonoweb@m9.dion.ne.jp

【スケジュール】(案)

●11/5(日) 会議1日目(全員)

12:00 受付開始(本番開始前に名刺交換などで自由に交流会スタート)

13:30～17:30 講演会&交流会

・基調講演：渡辺 亨先生(浜松オンコロジーセンター・院長)

講演：大松重宏先生(兵庫医大病院 医療社会福祉部 医療支援センター)

・活動報告 患者会代表による発表(事前に提出された方から選んで、していただく)

・ワークショップ(テーマ別にグループに分かれての話し合い)

●18:30～20:30 ディナーパーティ(大広間)

●11/6(月) 会議2日目(9:00～12:00)(患者会リーダーと希望者)

・「さまざまな患者団体を支援してきて」

講師：喜島智香子さん(ファイザー㈱/コミュニティー・リレーション・チーム 部長)

(製薬協/患者団体連携推進委員会 委員長)

・患者会リーダーのワークショップ

何を話し合うのか？(案)

▲患者会の社会的意義→がん患者の意識の変化により、違ってきているのではないか？

▲患者会運営の問題点→会員の減少傾向で経済的に困難。リーダーの負担、スタッフが再発などで続かない、後継者が見つからない、など。

▲がん対策基本法と患者会活動(理想像と現実→患者会の立ち位置)

▲日本乳癌学会、医療者、行政とのコラボ、かかわり方(新薬の署名活動など)

▲他にみなさんのご提案を大歓迎！あなたの会での問題点など送ってください!!